

静岡市立清水病院で



臨床研修をしませんか

募集要項

プログラムの形態 (管理型、協力型)

静岡市立清水病院初期臨床研修プログラム

募集定員 管理型：2名/年

協力型：最大4名/年 (慶応、浜医)

募集方法 マッチングによる

身分 地方公務員 (非常勤嘱託)

給与 静岡市の内規による

(実績) (1年次 約40万円/月、2年次 約42万/月)

賞与 年2回有 時間外手当有

宿舎 有

社会保険 政府管掌保険

◆中核地方都市の公立病院で臨床研修をしませんか？

- ◆ 余裕があり、充実し、かつ**安全な初期研修**ができます。
- ◆ **豊富な症例と丁寧な研修**プログラムを提供します。
- ◆ 症例検討会や勉強会も充実しています。
- ◆ 症例報告や学会発表も積極的に支援します。
- ◆ 少人数ですので、**man to man**の指導が可能です。
- ◆ **温暖な気候**と穏やかな人柄に恵まれています。
- ◆ **完全週休2日制**で時間的に余裕が持てます。また諸手当で経済的にも余裕が持てます。

◆ Key words は？

◆地方中核都市

周囲に大病院が少ないので、幅広い症例が多数集まります。豊富な臨床経験⇨**満足度の高い**研修生活

◆ 地方公務員

完全週休二日、夏季休暇、正月休暇、年次休暇、ますますの手当て、安全対策（医療過誤保険）完備⇨**余裕のある**研修生活

◆ 温暖な風土

おいしい食事、楽しい余暇活動⇨**充実した**研修生活

◆ 数多い将来の選択肢

後期研修から専門医への道、大学での研究生活、ほか⇨**安心**の研修生活

病院概要

- ・ 静岡市清水区(人口23万人)の基幹病院として地域医療の中核を担う総合病院。
- ・ 病 床 数 500床(10病棟)
一日平均 入院患者数 424名 外来患者数 1020名
手術件数 3022件/年 救急センター受診者数 38名/日
- ・ 平成23年4月1日現在医師数 72名
- ・ 常勤医師 57名(内指導医 51名)
- ・ 非常勤医師 17名
(後期研修医14名 初期臨床研修医2名)
- ・ 急性期病床(DPC)445床－ 平均在院日数 15.4日
紹介率 48.8%
- ・ 回復期リハビリ病床: 55床
維持期:介護保険のもとに、訪問看護、訪問リハビリテーションを実施
2012年 臨床トレーニングルーム開設(タミーを使ってる臨床訓練もできます)
2015年 新ICU棟完成予定!(ICU6床を新たに開設予定です)

A あるいは B のプログラムが選択できます。

《Program A》

第一年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	内科						外科			救急・麻酔		
第二年次	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	小児科			産婦人科	精神科	選択1			選択2			地域医療

特徴 基本は内科で6ヶ月、外科で3カ月、救急医学は ER 外来と当直で、麻酔科の専属期間もあります。小児科3ヶ月で、地域医療は山間部の診療所で1か月のへき地医療を学びます。選択科目は2あるいは3カ月単位で研修します。ローテーション日程（順序）は適宜変更可能です。

《Program B》

第一年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	内科						外科			救急・麻酔		
第二年次	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	選択必修	選択科目 内科（一般内科、腎(透析)内科、神経内科、消化器内科、血液内科、循環器内科、呼吸器内科）、小児科、救急部、精神科、外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科（診断、治療）、リハビリテーション科、病理診断科										地域医療

特徴 最初の1年間は内科、外科、救急(麻酔)で基本的な能力を培います。救急は ER 外来と当直で、麻酔科の専属期間もあります。2年目は豊富な選択肢の中から(病理科、放射線科、リハビリテーション科なども選択可能です)、自由に選択科目を選べます。地域医療は山間部の診療所で1か月のへき地医療を学びます。選択科目は原則的には2カ月単位で研修しますが、10か月間1科も可能です。ローテーション日程（順序）は適宜変更に応じます。

内科初期研修プログラム

月	配属	指導担当者	主たる到達目標
1	オリエンテーション、臨床検査 神経内科、内分泌糖尿病科、腎臓内科	畑 伊藤／平澤（陽）／今井	理学的診察法／神経所見の診方 頭部CT、MRIの読影 脳血管障害の診療
2	神経内科、内分泌糖尿病科、腎臓内科	伊藤／平澤（陽）／今井	輸液・血液浄化療法 内分泌機能検査 糖尿病治療・甲状腺疾患診療
3	消化器内科、血液内科	窪田／望月	消化器救急疾患の診療 腹部X線・CTの読影 内視鏡・腹部エコー手技と読影
4	消化器内科、血液内科	窪田／望月	肝炎・肝硬変の診療 血液標本の見方と診断 血液疾患・癌化学療法
5	呼吸器内科、循環器内科、感染症科	吉富／平澤（正）／増田	心不全・虚血性心疾患の診療 心電図判定、心エコー法 胸部X線・CTの読影
6	呼吸器内科、循環器内科、感染症科	吉富／平澤（正）／増田	肺悪性腫瘍の診断と治療 肺炎と喘息の診療、肺機能検査の判定 敗血症の診断と治療、抗生剤の使い方

私たちは初期研修医2年目です。



外科ではヘルニア
と虫垂炎の術者を
務めました。

初期研修医に参加してほしい内科系カンファレンス

- ◆ モーニングカンファレンス（毎朝8：15～）
- ◆ 内科勉強会（隔週水曜日夕刻18：00～）
- ◆ 消化器内科・外科カンファレンス（火曜日17：30～）
- ◆ 呼吸器内科・外科カンファレンス（火曜日17：30～）
- ◆ 画像診断カンファレンス（火曜日17：30～）
- ◆ リハビリテーションカンファレンス（隔週木曜日17：30～）
- ◆ ワシントンマニュアル抄読会（金曜日17：30～）
- ◆ 心電図勉強会（木曜日12：00～13：00）
- ◆ 脳波筋電図勉強会（隔週月曜日17：30～）
- ◆ CPC（隔月一回 木曜日18：00～）
- ◆ BLS/ACLS 講習（院内、院外（慶応病院救急部など））

そのほか各科、各部門でカンファレンスや抄読会を行っています。自由に参加できます！

消化器系内科・外科合同カンファレンス（白熱した議論が行われます）



色々な講習会や講演会もありますが・・・・・・・・（基本は座学よりも実践です）

安全管理講習会（Autopsy Imaging について）



災害対策トリアージ訓練



- ◆ 図書室は 24 時間使えます。
- ◆ 主要和文・英文雑誌は on-line で download 可能です。
- ◆ 専任の図書館司書さんが3人おり、文献検索・論文作成をサポートして下さいます。



- ◆ 医局は専任の秘書さんがいます。24 時間 internet 接続可
- ◆ また多数の医療秘書さんがいて、書類や経験症例の整理をサポートしてくれます。



研修終了後のこと！？ まったく心配ありません

- 1) 初期研修の終了後は後期研修医として勤務可能です（試験はありますが簡単です）
 4年あるいは5年間、専門医資格を得るまで雇用、支援します
 平成22年度は7名、23年度も7名の後期研修医を採用しました。
 今後とも毎年5－7名を採用予定です。
 （後期研修医の待遇）
 静岡市非常勤嘱託（5年目からは正規職員となります）。年金、保険あり。
 基本給 31万円＋手当(3年目)
 手取りで月に約6.5万から7.5万円(税込年収1000から1200万円)
- 2) 大学に戻りたい希望者は紹介・推薦できます
 (慶應義塾大学、浜松医科大学、北里大学ほか)

楽しい仲間はいっぱいいます。



週休2日の余暇は 学問? Sports? Arts?



頑張ってます!

初期臨床研修医大島洋一より医学生の皆さんへ

静岡市立清水病院では積極性さえあれば自分のやりたいこと、興味のあることを研修できます。やりたい手技・研修内容等は看護師、臨床検査技師、専修医、指導医の先生方が相談に乗って下さいます。さらに、当直料・時間外給料支給、家賃補助有り、院内電子カルテなどハード面も良い環境が整っています。また、自分で勉強する時間も十分にとることができます。

興味のある方は是非一度見学にお越しいただき、ご自分の目で確かめていただくことをお勧めします。



見学大歓迎

百聞は一見にしかず。まず病院を見にお越しください。

対象者 初期臨床研修医採用試験を受験する予定の医学部5・6年生は勿論、病院実習・見学を希望される医学部学生の方ならどなたでもどうぞ。

見学・実習時期：春・夏休み期間中（但し、土・日・祝祭日は除く）

見学・実習期間：1日～5日間、都合に合わせて申し込んでください。

部門ごと（例、腎透析内科、循環器科など）の見学・実習も可

※詳細は病院総務課（深澤まで）。054-336-1111

遠方で、当地に宿泊希望の方には当方にて宿舍の手配をいたします。

（宿泊費は当院で負担いたします）

スタッフから一言

イチオシの見学部門は救急センターです。1日（24時間）いれば非常に多くの救急疾患が体験できます。

（救急センター長 西山雷佑）

これからの医療を考えて回復期リハビリテーション病棟を見学しませんか？

新たな視点が開けるかもしれません。

（リハビリテーション科長 坂元隆一）



救急センター

